

環境経営レポート



 **株式会社福光組**

対象期間：令和5年1月1日～令和5年12月31日

作成日：令和6年3月11日

株式会社 福光組




FUKUMITSUGUMI

目次

1. 組織の概要と対象範囲
2. 環境経営方針
3. 実施体制 及び 役割
4. 環境経営目標（2023～2025年）
5. 環境経営計画
6. 環境活動の実績と評価 ・ 今後の取り組み
7. 建設業に関わる主な関連法規
8. 代表者による全体の評価と見直し



1.組織の概要と対象範囲

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 福光組
代表取締役社長 渡邊 俊一郎
- (2) 所在地
本社 富山県南砺市福光1411番5
ショールーム 富山県南砺市福光1411番5
倉庫 富山県南砺市和泉7番1
- (3) 環境管理責任者氏名
責任者総務部長 竹口 隆 TEL：0763-52-1075
- (4) 事業内容
総合建設業 公共土木建築工事請負 民間建築工事請負 住宅新築リフォーム工事請負
- (5) 事業の規模
年間工事高 令和5年12月期 合計767百万円
建築門273百万円 土木部門306百万円 リフォーム部門170百万円 その他18百万円
- | | 本社 | ショールーム・ | 資材倉庫 |
|-------|------|---------|------|
| 従業員 | 16名 | 3名 | 無人 |
| 延べ床面積 | 284㎡ | 449㎡ | 329㎡ |
- (6) 事業年度 1月～12月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 福光組 本社・ショールーム 食堂・倉庫
関連事業所：
対象外：
活動： 土木工事
建築工事
住宅リフォーム



2.環境経営方針

株式会社 福光組 環境経営方針

総合建築業者として、「お客様の満足を第一義とし、喜び・安らぎ・ゆとりある快適な暮らしを提案し、豊かな地域社会の発展に貢献する。」との経営理念のもと、全社一丸となって、環境関連法規制を順守し、環境に配慮した提案・設計・施工・経営に自主的・積極的に取り組み、インフラ整備や建築を通じて住みやすい地域社会作りに貢献します。

I. 行動指針

具体的に次のことに取り組みます。

1. 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の低減に努める。
2. 建設資材の省資源、廃棄物の3R（減量、再使用、再生利用）の推進に努める。
3. 水使用量を減らし、水資源の保全に努める。
4. 顧客へ環境に配慮した構造・設備・商品の提案に努める。
5. ペーパーレス化を推進し、コピー使用枚数の削減に努める。
6. 地域の環境活動に積極的に参加する。

II. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

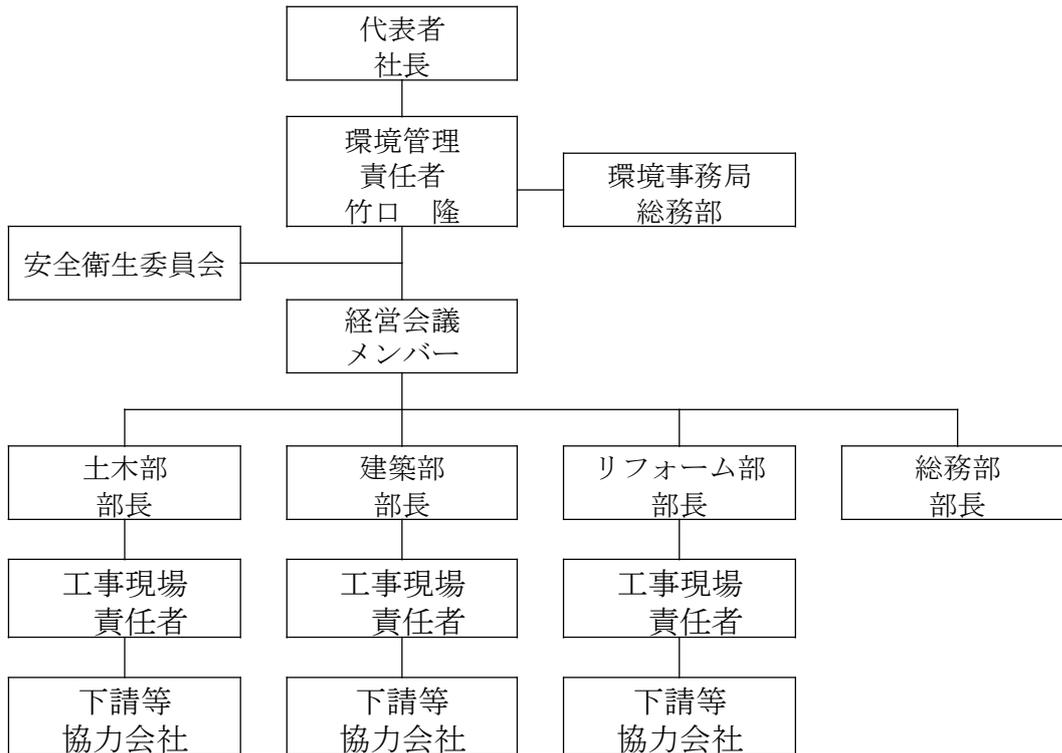
III. この環境経営方針、活動実績等は職場に掲示して全従業員に周知します。

制定日：2022年11月18日

代表取締役 渡邊 俊一郎

3.実施体制 及び 役割

作成者:竹口 隆
作成日:2022年12月2日



担 当	役 割
代表者 (社 長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者 (総務部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局 (総務部)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者(総務部長)の補佐として ・各種実績の集計、資料作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成 公開
安全衛生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に対する意見具申 ・活動計画活動方法手段について、アイデア助言
経営会議 (役員・部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・方針, 目標, 計画, 報告, レポート等を経営会議で最終決定する ・各部間の調整
部 長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
工事現場責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・工事現場におけるE A 2 1の実施 (下請等協力会社への取組要請) ・工事現場に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・工事現場における環境負荷低減活動の実施及び緊急事態対応
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加



4.環境経営目標

◎環境経営方針に伴う環境負荷軽減の為の環境経営目標は次表の通りです。

作成日:2022年12月22日

(2023年～2025年)

改訂日:2023年1月23日

項目	実施区	単位	基準値	目 標						
			2022年 の数値	2023年		2024年		2025年		
				削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値	
二酸化炭素排出量	電力	事務所	15,425	-1%	15,271	-2%	15,117	-3%	14,962	
		現場	1,336	-1%	1,323	-2%	1,309	-3%	1,296	
	軽油 ガソリン	事務所 ガソリン	kg-CO2	12,233	-1%	12,111	-2%	11,988	-3%	11,866
		工事現場 ガソリン		15,827	-1%	15,669	-2%	15,510	-3%	15,352
		工事現場 軽油		20,594	-1%	20,388	-2%	20,182	-3%	19,976
	灯油	事務所	7,255	-1%	7,182	-2%	7,110	-3%	7,037	
		合計	72,670	-1%	71,943	-2%	71,217	-3%	70,490	
廃棄物 排気量	一般廃棄物	事務所	kg	1,078	-1%	1,067	-2%	1,056	-3%	1,046
	産業廃棄物	工事現場	t	752.62	-1%	745	-2%	738	-3%	730
排水量	上水道	事務所	m ³	46	-1%	46	-2%	45	-3%	45
その他の 環境活動	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一回、地域のボランティア活動として、道路等の清掃を継続する。 ・複合機での印刷を削減し、ペーパーレス化を進める。 ・環境に配慮した構造・設備・商品の提案に努める。 									

・工事現場の電力・ガソリン・軽油・産業廃棄物は、目標値を設定したが、その年々の現場の状況工期等で比較困難なため、活動内容を重視する。

◇電力の二酸化炭素排出係数は、事務所は、富山電力の0.473kg-CO2/kWh、現場は、北陸電力の0.489kg-CO2/kWhとしています。

5.環境経営計画

作成日：2022年12月22日

改訂日：2023年 1月23日

項目	目的	実施項目
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・エアコンの、こまめなON, OFFの実施 ・不必要な照明の消灯 ・周知徹底のため、スイッチ類のそばに節電案内表示 ・自用太陽光発電システム設置 *中期計画 ・LED証明への切り替え ・省エネ冷蔵庫への買い替え
	軽油・ガソリン使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ設定と燃費の良いスピードでの運転に心掛け ・現場までの経路を最短にして運転 ・アイドリングストップ・急加速・急停車の防止 ・冷房の控え目使用 *2021.12月ホイローダと4tダンプを低燃費型に乗換済
	灯油使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・ストーブの、こまめなON, OFFの実施 ・ウォームビズの実施
廃棄物廃棄量の削減	一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底 ・機密書類のリサイクル持出 ・帳票見直しによる印刷物の削減 ・使用済コピー用紙のリサイクル化 *中期計画 ・ペーパーレス化の推進
	産業廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・混在廃棄物の削減のため素材別ボックスの設置 ・安全パトロール確認事項に「一般ごみ資源ゴミの分別状況」の項目追加しチェック強化
水使用量の削減	上水道使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・節水ポスターを掲示し節水意識を高める
その他の環境活動		<ul style="list-style-type: none"> ・月一回、地域のボランティア活動として、道路等の清掃を継続 ・環境に配慮した構造・設備・商品の提案に努める



6.環境活動の実績と評価①

◎環境経営実績・評価は次の通りです。

取組期間(2023年1月1日～12月31日までの1年間)

項目	実施区	単位	2022年	目標比	評 価	
			目標値			
二酸化炭素排出量	電力	事務所	15,425	×	・ポスター掲示等で社員が節電を意識するようになってきた。 ・太陽光発電,証明LED化を計画したが実施まで行かなかった。 (増加原因下記にて説明)	
			15,271			
			25,396			
	電力	現場	1,336	×	・ポスター掲示等で社員が節電を意識するようになってきた。 ・大きな建築現場があり大幅に増加した。	
			1,323			
			3,183			
	軽油・ガソリン	事務所ガソリン	kg-CO2	12,233	△	・事務所分はややオーバーしたものの、ほぼ目標通りとなった。
				12,111		
				12,166		
		工事現場ガソリン	15,827	○	・工事現場のガソリンは大幅に減少したが、軽油についてはやや増加となった。	
			15,669			
			11,859			
	工事現場軽油	20,594	△	・その年の現場の状況によって一律に減少させることは困難だが、事務所分は今後も工夫しながら取り組む。		
		20,388				
		21,113				
灯油	事務所	kg-CO2	7,255	○	・灯油の使用量を意識したストーブの利用(こまめなON・OFF)を心掛けた。	
			7,182			
			5,917			
合計			72,670	△	・電力は、電力会社変更に伴う排出係数の変更により排出量は大幅に増加したが、電力を除いた他の部門合計では、目標比▲2435kg-CO2となった。	
			71,944			
			79,634			
廃棄物廃棄量	一般廃棄物	事務所	kg	○	・今回初めて有料で機密文書約350kgをリサイクルへ持出し、従来可燃ゴミとしていたものを再資源化した。	
			1,078			
			1,067			
産業廃棄物	工事現場	t	753	○	・前年よりも現場の動きが少なかったことが寄与している。	
			745			
			468			
排水量	上水道	事務所	m ³	○	・節水ポスター掲示し、社員に協力を求めた。 ・一ヶ月3～4m ³ で問題なく推移している。	
			46			
			42			

電力について

2022年11月、契約していた「富山電力」(排出係数0.000424)が廃業となり、地元南砺市の電力小売り会社「なんとエナジー」と契約しましたが、排出係数が0.000763のため排出量が大幅に増加しました。

なんとエナジーも再生可能エネルギーでの電力調達を進めるべく取り組んでいるところであり、今後排出係数も低くなってくると考えています。

当社としては、地産地消の観点からも地域で取り組んでいる電力会社に今後も協力し貢献したいと思っています。



FUKUMITSUGUMI

6.環境活動の実績と評価②

複合機 用紙使用枚数

利用部署	2022年	2023年	2022年比	
	枚数	枚数	枚数	削減率
土木部	40,758	33,365	▲ 7,393	-18.1%
建築部	15,321	13,048	▲ 2,273	-14.8%
リフォーム部	37,991	37,016	▲ 975	-2.6%
総務部	41,840	35,822	▲ 6,018	-14.4%
合計	135,910	119,251	▲ 16,659	-12.3%

その年の現場の状況にもよりますが、ペーパレス化に取り組んだことが結果として前年比**12.3%減**となりました。まだまだペーパレス化が可能なものがあるので引き続き進めていきます。

その他

- ・ボランティア活動は、道路清掃や花見シーズンの河川敷清掃を年間スケジュールの通りに行うことができました。
- ・環境に配慮した、構造・設備・商品の提案については、所々で行っているものの、組織として取り組み方法が確立されていないので、今後の課題とします。



7.建設業に関わる主な関連法規

主な環境法規制等	該当する活動
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none">・委託契約書の内容確認・収集運搬及び処分業者の許可証の確認・マニフェストの交付,保存
リサイクル法	<ul style="list-style-type: none">・発生抑制（施工方法、資材選択）・再利用、再生利用、再資源化努力
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none">・分別解体等・再資源化等の促進・再生資源の使用
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none">・特定家庭用機器の適正処分
オフロード法	<ul style="list-style-type: none">・基準適合建設機械の利用
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none">・業務用空調機器の簡易点検
道路交通法、道路法	<ul style="list-style-type: none">・積載基準の遵守

1.環境関連法規等の遵守状況

事業所に適用される環境関連法規の遵守状況に違反はありませんでした。

2.違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟や苦情はありませんでした。

2024年2月5日

環境管理責任者：竹口 隆



FUKUMITSUGUMI

8.代表者による全体の評価と見直し

[2023年総括]

- ・その年の現場次第で比較も難しく、単純に削減できない項目も多いのですが、エコアクション21取組の初年度で社員の環境に対する意識も高まり、細かなことも含め様々なことに取り組んできました。
- ・太陽光発電システムの設置や照明のLED化を検討計画しましたが、実施まで行けず、今後引き続き進めていきます。
- ・電力会社の変更のため排出係数が大幅に増えましたが、新しい電力会社は、地元で官民挙げて取り組んでいる会社で、今後カーボンニュートラル電力の調達に向け取り組んでいることから、引き続き利用させていただきます。

◎2024年からの環境経営目標は2023年を基準年として次表の通り見直します。

作成日:2022年12月22日

改訂日:2024年2月26日

(2024年～2026年)

項目	実施区	単位	基準値	目標						
			2023年の数値	2024 (1～12月)		2025 (1～12月)		2026 (1～12月)		
				削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値	
二酸化炭素排出量	電力	事務所	25,398	-1%	25,142	-2%	24,888	-3%	24,634	
		現場	3,183	-1%	3,151	-2%	3,119	-3%	3,088	
	軽油・ガソリン	事務所ガソリン	12,166	-1%	12,044	-2%	11,922	-3%	11,801	
		工事現場ガソリン	11,859	-1%	11,741	-2%	11,622	-3%	11,504	
		工事現場軽油	21,113	-1%	20,902	-2%	20,691	-3%	20,480	
	灯油	事務所	5,917	-1%	5,858	-2%	5,799	-3%	5,739	
	合計		79,634	-1%	78,837	-1%	78,041	-1%	77,245	
廃棄物排出量	一般廃棄物	事務所	kg	960	-1%	950	-2%	941	-3%	931
	産業廃棄物	工事現場	t	468	-1%	463	-2%	458	-3%	454
排水量	上水道	事務所	m ³	42	-1%	42	-2%	41	-3%	41
その他の環境活動	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一回、地域のボランティア活動として、道路等の清掃を継続する。 ・複合機での印刷を削減し、ペーパーレス化を進める。 ・環境に配慮した構造・設備・商品の提案に努める。 									

・工事現場の電気・ガソリン・軽油・産業廃棄物は、目標値を設定したが、その年々の現場の状況工期等で比較困難なため、活動内容を重視する。

2024年3月8日

代表取締役 渡邊 俊一郎



FUKUMITSUGUMI